

無菌米飯、7年連続でプラス「常備」する「日常食」へ



包装米飯は16年トータルでは微減となったが、パックご飯を意味する無菌包装米飯に関しては、7年連続での伸長を記録した。無菌包装は佐藤食品工業が30年前に切り開いた市場。この間、世帯構成の変化に応じて、便利さへの評価を向上させてきた。加えて防災食として口にするなど、味わいも見直されている。かつての非常食ではなく、家庭に常備する日常食として浸透が進んでいる。

●誕生30年、600億円見込む規模に 便利さ向上、味わい見直す
包装米飯市場は16年前年比0.8%減で着地。構成比がもっとも高い冷凍が4.9%減とマイナスのほか、レトルトの9.2%減などが影響した形だ。こうした中、飛躍を続けるのが無菌包装。佐藤食品工業が「サトウのごはん」として88年に商品化し、市場のはじまりをつかった。家庭で炊くご飯を簡単に食べるパックご飯だが、電子レンジの普及とともに支持を拡大。市場規模は96年に100億円を突破し、16年は550億円を超え600億円近いといわれるまでに育った。当初は災害時や炊飯し忘れた際の非常食といった位置付けだったが、30年の間にシニアや単身世帯の増加、女性の社会進出などで社会環

境が変化。これに伴い家庭に常備され、日常的に食卓にのぼるよう変わってきた。

●1～6月は2桁増 大手の設備増強活性化
無菌包装は16年6.2%増で着地し、7年連続での増加を達成した。17年に入っても1～6月の累計で10.7%と2桁の大幅増のほか、直近の7月単月でも4.4%増と伸長を維持している。シニア層、女性層のユーザーが多い市場では、容量少なめの「適量化」、銘柄米などを使った「高級・高品質化」、玄米や雑穀を使った「健康性」がキーワードとなる。メーカーの商品開発もそうした流れにあり、17年も同様の動きとなっている。

市場が拡大を続ける中、トップメーカーの佐藤食品工業が16年8月に製造ラインを増強した。テーブルマークも同年内に新ラインを稼働させたほか、東洋水産も中期での生産強化に着手している。16年は4月の熊本地震をはじめとする自然災害が多発。3月にエスピー食品が市場から撤退したこともあり、需要が急増する中で各社対応に追われた。市場は続伸し、商品の供給はいまだ十分とはいえない状況とされる。今後さらなる設備強化を含めて、商品の安定供給への取組みが続きそうだ。

無菌包装の市場は、佐藤食品工業、テーブルマークの2社が7割強で、東洋水産、ウーケを加えた4社で9割を占めるといわれ、大手による寡占化が進んでいる。今秋には、アイリスオーヤマグループのアイリスフーズが無菌米飯の製造を外部委託から自社生産に切り替え

た。すでに独自の商品ラインアップの展開をスタートしていて、メーカー間の販売競争は一層激しくなりそうだ。常備と日常化が浸透するのに伴い、進行しているのが大容量化。3食パック以上の増加が顕著で、3食と5食が同程度にまで拡大している。多めに購入して賞味期限前に消費していくという「ローリングストック」の提案が目立っていることもあり、さらに多い10食入りのまとめ買いも広がっている。まだラインアップするメーカーは限られている10食パックだが、常備化を期待するメーカーと販売量アップを望む流通の思いが一致することも、今後も増える見込みだ。

ただ、大容量化は価格競争につながる人が多い。加工度が低く原料であるコメの価格変化に左右される無菌米飯では、メーカーの利益圧迫に直結するため注意が必要だろう。実際ここ数年、原料米の価格高騰が続く。国の農業施策なども関係することから、根本的な解決策は見い出せそうにない。今後の原料動向もあわせて、各社の戦略の違いが明確化しそうだ。

また、国の主導により広がりそうなのが、無菌米飯の海外への輸出。中国国内や中国人旅行者への試食提供などで認知度拡大を図っている。和食人気も後押しし、輸出量は15年には12年比で1.2倍に増えたといわれる。業界団体の全国包装米飯協会も加盟メーカーを通じて輸出状況の把握に動き始めている。国内での安定供給を踏まえた取組みが期待される。

(日本食糧新聞社 <http://news.nissyoku.co.jp/> より)

防災月間

9月は防災月間だ。9月1日は、1923年の関東大震災や台風が多い「二百十日」も鑑みて、防災の日に制定された。多くの被災者を出した伊勢湾台風翌年に決まった。日本列島に多い地震や水害を意識している。2011年3月の東日本大震災以降、企業における災害への対応が必須になっている。それが事業継続計画(BCP)だ。中小企業庁は、BCPのガイドラインをホームページに掲載している。自身の中核事業を特定した上で、基本方針と運用体制を確立しておかなければならない。その中では緊急事態の発生時などを踏まえて継続的な改善が求められる。マネジメントシステムの一つだ。地球温暖化による水害が多発し、東日本大震災以降に大地震が増えているが、企業には被害を小さくし、復旧までの時間を短くすることが求められる。ただ、食品業界には緊急時の支援も求められていてBCPに入れ込む必要がある。食品産業の社会的責任は重い。

(日本食糧新聞社 <http://news.nissyoku.co.jp/> より)



書籍『非常食』

日本食糧新聞社から好評発売中!

- A5判・116頁
- 定価:本体1,620円(税込)

書籍『非常食』【PDFバージョン】

http://www.center-net.jp/sale_detail/36で発売中!

- 容量:約65MB
- 定価:360円(税込)

非常食検索サイトはこちら

<http://center-net.jp/hijyoushoku>
・各社の通販サイトへリンク・注文できます



書籍、e-bookの販売サイトが出来ました!どうぞご利用ください。

<http://www.center-net.jp/sales>

みんなの twitter 広場

こう、台風とかの自然災害を考える度に、非常食でアレンジ避難所メシ作れないかと考えてしまう。

最近是非常食の種類も増えてるから、餅入りおしるこ程度なら楽に作れそうなんだよねー。

・・・3日分まではまだ少ないし、もうちょい買い足さないとなあ。

@U_S_A_N さんより
6:41 - 2017年9月17日

今朝の緊急地震速報で家の誰よりも早く起きて玄関を開けて「地震だあー!!みんな地震だぞあー!!!」ってご近所に叫んだ弟。私の弟は東日本大震災で鍛えられていたのでした、お兄ちゃんビックリです。

@yzygUmDdBcH4Jvy さんより
15:40 - 2017年9月26日

こんな時間だけど、防災無線から避難準備の放送流れた。河が氾濫するかも?!ってことみたい。避難する方がいいのか、様子見ておいた方がいいのか、ほんとと迷うね。これ

@lovethomas24 さんより
7:20 - 2017年9月17日

5時20分頃に緊急地震速報の物凄い音でビックって起きたww
最近Jアラートだとそのまま寝るけど緊急地震速報は一発起床出来るw

でもその後二度寝したら寝坊しちゃったあー(。>ω<。)
なんとか遅刻は間逃れた

@Riko97176540 さんより
6:26 - 2017年9月26日

POSデータ★ランキング
2017年9月11日～9月17日のベスト20

農産乾物

No	メーカー	商品名
1	ケンミン食品	ケンミン 即席焼ビーフン 65g
2	旭松食品	旭松 新あさひ豆腐 10個入 165g
3	みずずコーポレーション	みずず ひとくちさん 83g
4	旭松食品	旭松 小さなこやだし3袋付 79.5g
5	マロニー	マロニー マロニー 180g
6	マロニー	マロニー 100g
7	永谷園	永谷園 五目焼きビーフン 190g
8	シマダヤ	シマダヤ 焼ビーフン 130g×2
9	矢野青果	矢野 せんぎり大根 30g
10	こだま食品	こだま食品 千切りだいこん 20g
11	みずずコーポレーション	みずず 凍豆腐お徳用 200g
12	みずずコーポレーション	みずず ひとくちの凍り豆腐 135g
13	シジシージャパン	CGC 緑豆春雨 40g×2
14	マロニー	マロニー マロニーちゃん 100g
15	マロニー	マロニーサラダ 100g
16	日本生活協同組合連合会	COOP 生くるみ(食塩不使用) 100g
17	ナチュラルフーズ	ナチュラルフーズ 毎日木の実生クルミ 500g
18	旭松食品	旭松 新あさひ豆腐 旨味だし付5個 132.5g
19	ユウキ食品	ユウキ ライスペーパー(生春巻の皮) 200g
20	宮崎県経済農業協同組合連合会	J A宮崎 せんぎり大根 宮崎産 袋 30g

長期保存のきく食品の
売上げランキングです。
普段から多めに備えて
おくと安心!!

出典：(株)KSP-POS「KSP-POSワイド」
KSP-POSデータは全国約150社の食品スーパー・約990店舗のPOS販売実績データです。

車で避難はダメ？

地震や津波からの避難は
徒歩が原則です

歩いて安全な所まで
移動して下さい

足の悪い人とか
お年寄りは歩きじゃ
間に合わないよね？
そういう人は車使って
よくない？

たしかに車で避難せざる
をえない人もいますね

車で避難するのも
思いがけない障害が
あるんです

道路の液状化や
がれき等の落下物、
信号や踏切の以上などで
渋滞になったら・・・

慎重に判断しなきゃね・・・

二次災害の
可能性も
あります

もっと知りたい!【新製品】

**塩焼そばモッチッチ
くわわり鯉だし**



- ◆会社名=エースコック(株)
- ◆価格=180円(参考小売価格, 税別)
- ◆発売日=2017年09月25日

手づくりの焼そばのおいしさをカップ焼そばで気軽に楽しめる、焼そば好きのための全く新しいカップ焼そば。麺は、まるで家庭で調理した焼そばのような、モチモチとした食感が特徴の真空仕立て麺。湯戻し時間5分。ソースは、カツオだしと野菜を炒めたような風味がバランスよく合わさった塩だれ。別添のふりかけを加えることで最後まで飽きの来ない味に仕上げた。かやくは、キャベツ、玉ネギ、ニンジン。

食@新製品 (http://foodsnews.com/)

**オールレーズンプラス
レーズン**



- ◆会社名=(株)東ハト
- ◆価格=141円(OP, 税別)
- ◆発売日=2017年09月25日

仕事や勉強による一時的な精神的ストレスを緩和する機能があると報告されているGABAを配合した機能性表示食品。GABA配合の生地にレーズンを挟み込み、一口サイズに焼きあげた。1食(17.5g、5枚程度)当たり、28mgのGABAが含まれている。携帯に便利なチャック付のスタンドパウチタイプ。

食@新製品 (http://foodsnews.com/)

**マルちゃん
スープカレーワンタン**



- ◆会社名=東洋水産(株)
- ◆価格=108円(参考小売価格, 税別)
- ◆発売日=2017年09月25日

10数種類の香辛料を利かせたスパイシーな味わいのスープ。ワンタンは、つるつる滑らかな口当たりのワンタン。スープは、さっぱりとしながらもコクとうまみを利かせたサラサラとしたスパイシーなカレー味。具材は、味付ひき肉、インゲン、ニンジン。同シリーズは、手頃なサイズと価格で、弁当やおにぎりなどのサイドメニューに最適なブランド。

食@新製品 (http://foodsnews.com/)

非常食検索サイト掲載!【商品紹介】

**富永食品
さばみそ煮缶詰**



- ◆会社名=富永食品(株)
- ◆価格=オープン価格

脂ののったさばを、高压釜で味噌と一緒に煮込みました。骨までやわらかくなっており、お子様からお年寄りまで安心してお召し上がりいただけます。

非常食サイト (http://hijoushoku.jp/)

簡単ポテトサラダ



- ◆会社名=ニチフリ食品(株)
- ◆価格=108円(税込)

水を加え混ぜるだけで、簡単にポテトサラダが出来上がります。マヨネーズの味がついており、にんじんとパセリで彩りもあります。隠し味のバターパウダーがコクをプラスしています。簡単、便利、一人分で袋に直接水を入れて混ぜるため、皿に移し変える必要がありません。チルドタイプのポテトサラダですと、冷蔵保管で賞味期限も短いですが、本商品は常温で3年の長期保存が可能です。

非常食サイト (http://hijoushoku.jp/)

牛肉大和煮 87g



- ◆会社名=川商フーズ(株)
- ◆価格=400円(税込)

厳選された原料肉を丁寧に煮込み、醤油漬けにした伝統の味の牛肉大和煮。おつまみやお弁当に手軽に食べられる。87g。製造から3年保存可能。

非常食サイト (http://hijoushoku.jp/)